

## 2022年3月ドミニカ（共）内政、外交、経済定期報告

在ドミニカ共和国日本国大使館

### 1 内政

(1) 7日、アビナデル大統領は、ロシアのウクライナ侵攻による経済危機に対応するため燃料補助金や基本穀物バスケットの価格維持等を含む措置を発表。

(2) 14日、アビナデル大統領は、ドミニカ（共）の航空会社「Arajet」の設立式典に参加。2022年5月にコスタリカ、コロンビア、ジャマイカ、カリブ海諸国便の就航を予定。

(3) 16日、検察庁は、ハイチとの国境地帯を活動拠点としていた人身売買の犯罪組織を摘発し、同組織と関わっていた税関総局（DGA）関係者を逮捕した旨発表。

(4) 18日付「エル・ディア」紙は、米国にてヘレミアス・ヒメネス・クルス元在ジャマイカ・ドミニカ（共）領事が麻薬密売の罪で懲役15年の刑を宣告された旨報道。

(5) 28日、アビナデル大統領は、持続可能な都市モビリティ戦略の一部として、東サントドミンゴ市（la puente Juan Carlos - sector de Los Guaricanos間）の公共バス運行開始を発表。

(6) 30日、アビナデル大統領は、サンティアゴ市の交通渋滞軽減及び交通費30%削減が見込まれるモノレール建設の起工式に出席。

(7) 31日、厚生省疫学総局は、当国の新規感染者が前日比で18名増加し、累計症例数578,038名（うち死者4,375名、治癒者573,524名）となった旨発表。

### 2 外交

(1) 2日、ドミニカ（共）治安当局は、モイーズ前ハイチ大統領の暗殺に関与したとされるフィローム・タニス元ハイチ警察官をダハボン県の国境検問所にて逮捕。

(2) 7日付「リスティン・ディアリオ」紙は、2021年9月1日から202

2年3月3日までの間に、ドミニカ（共）軍がハイチ人不法移民32,147人を逮捕した旨報道。

（3）8日、ディアス国防大臣は、ダニエル・P・エリクソン米西半球国防次官補とカリブ海における脅威への対応に係る二国間協力について協議。

（4）9日、アビナデル大統領とフェルナンデス・アルゼンチン大統領は、炭化水素分野における二国間協力の促進を目的とした協力協定に署名。

（5）10日、アビナデル大統領及びギジェルモ・ラッソ・エクアドル大統領は、両国の経済成長と二国間通商の改善を目的とした航空協力協定署名。

（6）11日、アビナデル大統領はボリッチ新チリ大統領の就任式に出席。

（7）18日付「リスティン・ディアリオ」紙は、ラム・アバガニ当地インド大使への独自インタビュー記事を掲載。同大使は医療、公衆衛生、医薬品分野に係る経済協力関係の可能性について言及。

（8）21日、当地米国大使館は、ドミニカ（共）政府の要請に応じ、HIV治療薬である抗レトロウイルス薬（1.23百万米ドル相当）を厚生省へ供与した旨発表。

（9）21日、アビナデル大統領は、民主主義開発同盟の第3回会合に出席するため、コスタリカを訪問。

（10）23日、中国広東省恩平とトゥアルテ県サンフランシスコ・デ・マコリス市が姉妹都市協定を締結。

（11）25日付「エル・ディア」紙は、韓国との外交関係樹立60周年に関するフェデリコ・クエージョ在韓国ドミニカ（共）大使の寄稿文を掲載。各種文化事業に加え、本年内の友好議連相互訪問、本年後半のソウルへの中米経済統合銀行（BCIE）事務所開設の見通し、SICA韓国協力事務所に関する協定への署名予定等について言及。

### 3 経済

（1）20日、アビナデル大統領及びアセンシオン公共事業・通信大臣は、モンテ・プラタ県の複数道路のインフラプロジェクト（投資額2,000百万ペソ）の開始を発表。

（2）26日、アビナデル大統領及びアセンシオン公共事業・通信大臣は、ラ・

ベガ市のアスファルト舗装工事（投資額200百万ペソ）の開始を発表。

（3）28日、アビナデル大統領は、大統領府にて「輸出促進のための国家計画2020年－2030年」の進捗状況について、2021年の輸出額が過去最高の12,000百万米ドルを記録したと発表。

（4）29日、中米経済統合銀行（CABEI）は、バラオナ県のモンテ・グランデ・ダム最終設計等に係る技術協力（投資額3.6百万米ドル）を承認。

（5）30日、国家輸出銀行（BANDEX）と韓国輸出入銀行は、商品・サービスの輸出入に係る経済協力及び事業開発の機会促進を目的とした覚書に署名。